



旭が丘小学校だより

令和4年6月6日 第8号

文責 校長



引き渡し訓練、ご協力ありがとうございました！

今回初めて実施した引き渡し訓練の実施に関しましては、平日にも関わらず大変多くの保護者の皆様にご協力をいただきました。

6月4日（金）の14：30からおよそ200世帯の保護者の方を順にお迎えしました。駐車場の運営や時間的な配慮、校舎内での流れ等課題が明確になりましたので、今後できるだけ早くマニュアルを配付し、有事に備えるようにします。たくさんの励ましの言葉もいただきました。ご協力ありがとうございました。

<誘拐メールに伴う対応のご協力について>

先週の月曜日から一週間、大村市内の小学生を誘拐するという不審なメールがあり、市を挙げて安全対策をするという事態が生じました。旭が丘小学校でも、各ご家庭や地域の方に協力をいただきました。あらためまして感謝申し上げます。

防犯、防災上の対応は最優先だと考えています。今後、引き渡し訓練を参考にした「引き渡しマニュアル」の作成と配付、各種避難訓練の充実（火災、地震、荒天、不審者等の対応）を目指して参ります。

以前と比べて、対応が多くなったなあ実感しています。しかし、備えは大切です。今後も安全指導に関する学校の実践や考えについて発信していきます。

プールがきれいになりました

今年も高学年の清掃活動で、プールがきれいになりました。水をかぶりながら懸命に磨く6年生の子どもたち。そしてプール周辺の掃除に徹底してくれた5年生。本当にありがとうございました。今年も皆さんのおかげで、プールに入れます。5月31日より注水をしています。昨年以上にお子様の泳力をつけることができるよう、頑張っていきます。



→ そして、いよいよ今週から水泳指導開始です。

プールが整いましたら、いよいよ水泳指導のはじまりです。今年度は昨年度あまりできなかった水泳指導を更に充実させたいと考えています。ただし、下記のとおり、感染症対策についてしっかり確認をする予定です。水泳の日の朝の健康観察を十分をお願いいたします。

（水泳指導時の感染対策）

- ① 当日体調がよくない児童については、入水させません。
- ② 更衣については、マスクをしながら無言で出来る限り広いスペースを確保しながら行わせます。
- ③ 指導中は大声を出さないように指導し、可能な限り距離を取って活動させます。
- ④ バディなど、ペアを組んで活動することを控えます。
- ⑤ 他のクラスとの同時指導でも、児童が一度に入水することがないように注意します。
- ⑥ バスタオルなど使うものの共有を控えさせます。

昨今、コロナ感染症のことが真っ先に留意点として挙げられますが、水泳指導は楽しさと危険が紙一重に、命に関わる指導でもあります。通常行う命の指導も忘れることなく、楽し

いシーズンになるように努めていきます。

ちょっと寄り道です 「宇宙の話」

先日、黒木にキャンプに行った夜、曇り空からちょっと顔を出した星々がとてもきれいだと感じました。少し宇宙の話をしてみたいと思います。

宇宙については 100 年以上も前から研究が重ねられてきました。実験等で実証ができない仮説研究、理論研究がほとんどですが、私たち人間がどうして生まれてきたのか、という最大の疑問に関わるテーマがずっと研究されており、多くの学者がその正体を探ろうと研究を競ってきました。

結論的に言うと、私たちは宇宙について「何もわかっていない」のです。

ただ、この数十年で飛躍的に進んだ部分もあります。いくつか記述しますと…

- (1) 宇宙は点から始まり超瞬間的に瞬く間に広がり、出来上がった（ビッグバン理論）
- (2) どうやら宇宙は一つではない（マルチバース）。
- (3) ブラックホールが宇宙を形成している大きな要因の一つになっている（私たちがいる天の川銀河の中心部にも巨大なブラックホールがある）。
- (4) 宇宙を形成する約 95%が、「ダークエネルギー」「ダークマター」という、わかっていない物質で構成されている。
- (5) 宇宙には果てがなく、終わりはある。
- (6) 宇宙は不確定要素でできている（奇跡的な偶然の連続から出来上がった）。
- (7) 宇宙には 12 の次元がある。
- (8) 銀河は無数にあるが、集まっているところと何も無いところ（ボイド）がある。



これまでにすでに分かっていたこともあります。○輝く星はその大半が無くなって
いる可能性がある。○今でも宇宙は広がり続けている。○一番近い恒星でも 13 光年先にある。○宇宙
誕生から 138 億年、地球誕生から 46 億年が経過している。○相対性理論が宇宙にも適応できるが、
そうでない部分がむしろ多い。などです。

(1) から (8) までについては、現在の観測技術（いわゆる望遠鏡）が進歩したことで明らかにな

ったといわれています。中でも特に興味深いのは、次の3点です。

A 宇宙は一つではないこと…多層宇宙とか言われていますが、身近な言い方ではパラレルワールド（映画でもよく扱われる）があります。実はごくそのあたりに別の宇宙の入り口があるようです。

B 12 の次元があること…ドラえもんの世界までしか認識できない私たちにとって興味深いことです。特にミクロの世界に関りが深いようです。

C 95%がわかっていない…この点が解決しないと、真の宇宙の姿は解明できません。

実は、私たちは何もわかっていない世界に住んでいます。そして私たちのいる世界は一つではないし、絶対ではないのです。今後も研究し深めていかなければならない点が多くあります。そんな世界（宇宙）の状況を考えますと、何だかもっと人（子ども）の多様性や可能性、柔軟性や個性そして探求する力を大事にしたいなと考えてしまいます。

わからないこと、不確定なことが多いこの世界だからこそ、おもしろい、追い求めたい…そんな目を子どもたちとともに育てていきたいと思うのです。

すこしくどくなりましたね、すみません。